

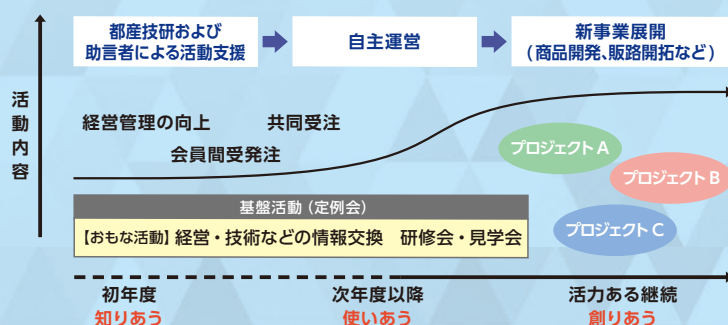
# 異業種交流事業

都産技研では異業種交流グループを毎年発足させ、企業間の交流活動を支援しています。現在、29のグループが活動しており、それぞれのグループで活発な情報交換が行われています。今回は、異業種交流事業について紹介いたします。



都産技研は、中小企業こそがイノベーションを起こすとの信念のもと、新たなビジネスチャンスの創造のため、多くの事業に取り組んでいます。その中で異業種交流事業では、異なる業種・分野の人が出会い交流し、経営課題の解決や異業種共同による製品開発を行う“場”となる異業種交流グループの発足を支援しています。現在、グループ数が29、会員数も400社を超え、それぞれのグループが活発な活動を行っています。

## 異業種交流活動の展開



### 合同交流会

それぞれの異業種交流グループが一堂に会し、情報交換や交流を深める“場”として、合同交流会を年1回開催しています。企業プレゼンや基調講演を行うとともに、展示ブースやマッチングコーナーを設けるなど、多くの交流の機会を提供しています。



第34回合同交流会 (2019年2月)  
「人工知能と中小企業の未来観～もっと身近に人工知能!～」をメインテーマに開催。

### 定例会

各異業種交流グループでは、月1回程度定例会を開催し、競争力強化を図るため中小企業が抱える人手不足、後継者問題や海外展開などの経営戦略、さらに自社ブランド構築や異業種共同の製品開発など、さまざまな課題解決に取り組んでいます。また、見学会などの行事も活発に行われています。



H12グループ (2019年6月)  
平成12年度発足グループで、毎月勉強会、見学会を行うなど活発に活動している。

### 共同製品開発

複数の企業で共同開発を行っているグループもあります。開発製品を合同交流会や展示会に出展するなど、PRも行っています。



イノベーション多摩26  
複数社により共同商品開発した「古紙Deポイント」。商標登録済。合同交流会で模型を展示。

異業種交流グループの結成初年度は都産技研が運営支援を行い、次年度以降は自主運営となります。新グループは、年度初めに会員募集を行い発足します。既存グループへの参加を希望される場合には都産技研までお問い合わせください。

**お問い合わせ** 交流連携室〈本部〉 | TEL 03-5530-2134 <https://www.iri-tokyo.jp/site/jigyou/igyoushu.html>

